

おいしさを育てているのは、お客様の声でした。

全国に約1,700あるJA直売所の中でも、売り上げNo.1のJA糸島 伊都菜彩。他のスーパーとの大きな違いは、商品を持ち込む農家とお客様が直接会話をしていること。「消費者の方から感想を聞くことができるので、もっともっと美味しいものを作りたくなるんです。」と、生産者たちは語ります。お客様のニーズが、作り手に直接届くことで、地域の農業が成長し、新たなチャレンジが生まれていく。これは、いまの農業のひとつの理想の形かもしれません。私たちJAバンクは、これからも、地域に寄り添い、農業の新たな可能性を拓き続けます。



農業は、まだまだ面白くできる。 耕そう、大地と地域のみらい。 JAバンク

